

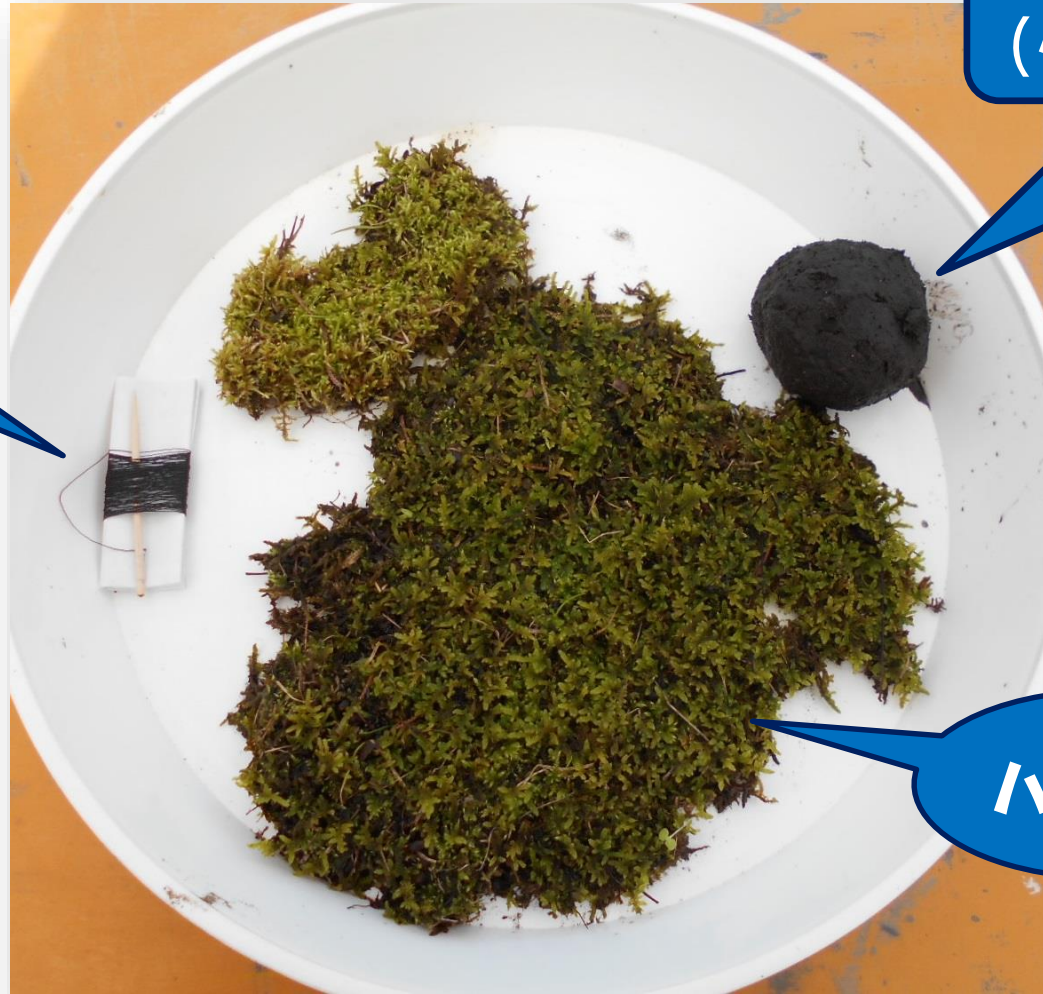
花と木の実践養成教室

令和4年11月22日（火）

苔玉づくりと秋の寄せ植え



糸と爪楊枝



用土
(ケト土5:水苔3:赤玉小粒2)

ハイゴケ



ナンテン

ハボタン



この中から苔玉に植え込む
植物を選びます。

ビオラ



リュウノヒゲ



コケについたゴミを
取り除きます。



土を付けたままだとコケ玉が大きくなるので植物の土を削ります！



植物の根鉢を丸く整えます。
今回は、ナンテンとリュウノヒゲを使いました。



**丸めた植物の上から
用土を包み込みます。**





形が整えば、苔を貼っていきます。
植込み材料の根元は、特にきれいに整えます。

苔を貼り終えたら、糸を結んだ
爪楊枝を底に刺して、苔がずれな
い様に糸を巻いていきます。

苔玉の
完成です！



秋の寄せ植えの花苗です！



アリッサム



クリサンセマム



ビオラ



キンギョソウ



キンセンカ



テージー



ハボタン



ナadeshiko

寄せ植えのポイント

《植え付ける植物の選び方》

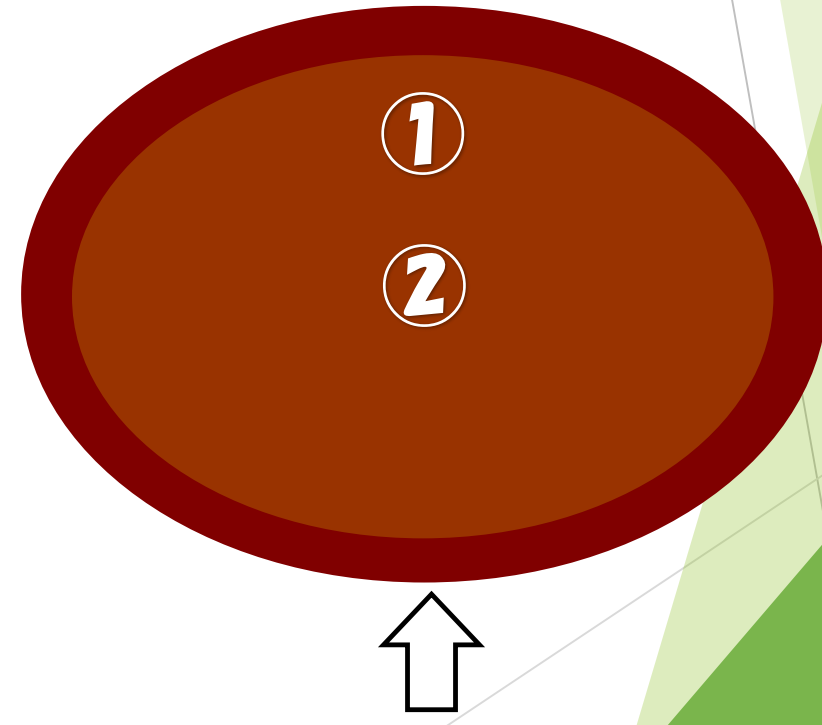
- 日光を好むのか、好まないのか？
- 乾燥を好むのか、湿気を好むのか？
- 比較的に開花時期や開花期間が合っているか？
- 植物の花色・葉色などの色彩の相性や、将来、どれ程の大きさ（草丈）になるのか？

《具体的な植え方》

『三方見』 鉢を一方から見ることを前提とした植え方で、低・中・高のバランスをつけて植える。
（右図①に高い植物を植える）

『四方見』 鉢を四方から見る植え方で、鉢の中真に背の高い植物を植えて、周囲に低い植物を植える。
（右図②に高い植物を植える）

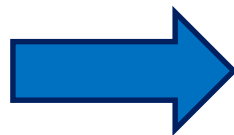
植木鉢を上から見た図
（番号は植え込み位置）



鑑賞する方向

水はけを良くするために、
パーライトを2cm位入れます。





用土を2cm位入れます。

仮置きして
イメージをつくれます。



ウォータースペースを2～3cm位取って、
苗の高さを合わせます。

花苗を植え付けたら、
インテリアバークを敷き詰めます。



寄せ植えの
完成です！

